

IV 地域以外(大学・学会・会員推薦)情報

1. 東京大学オンラインコミュニティ T F T

東京大学オンラインコミュニティ「TFT」では月1回メルマガを配信しています。公開講座などの大学が卒業生に提供する種々のプログラムが掲載されています。無料です。皆様も登録されてはいかがですか? TFTへの登録⇒<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/tft/index.html>

2. 静嘉堂文庫美術館 館長:河野元昭(67・文)

[入門 墨の美術 —古写経・古筆・水墨画— The Diversity of Ink Arts — Sutras, Ink Paintings and Calligraphy]

[会期] 2019年8月31日(土)～10月14日(月・祝) [休館日]毎週月曜日(ただし9月16日・9月23日・10月14日は開館)、9月17日(火)、9月24日(火)

○ 奈良時代には仏教の広がりとともに、国家事業としても写経が盛んに行われ、それは明確な役割分担をした写経所のスタッフが担いました。平安時代、貴族は手習い(=習字)を大事な教養として学び、その和様の書は美しく装飾した料紙の上に流れるような線で書写されます。鎌倉時代にその萌芽がみられ、室町時代の禅宗文化や唐物の流行を象徴する水墨画は、墨のトーンを巧みに使い、鑑賞者を絵画空間へいざないます。

その時々でさまざまに用いられ、時代の美意識を如実に表現する墨。本展では、「古写経」「古筆」「水墨画」に注目し、静嘉堂所蔵の名品約30点を通して、多彩で奥深いモノクロームの世界をわかりやすく紹介します。

○ 展示構成

第1章 祈りの墨—古写経— 第2章 雅なる墨—古筆— 第3章 墨に五彩あり—水墨画—

○ 展示作品解説

①「華手経 卷第四」(五月一日経) 紙本墨書 天平10年(738) 一巻

奈良時代を代表する古写経の一つで、光明皇后(701～760)が父藤原不比等(ふじわらのふひと)(659～720)と母梶養三千代(あがたのいぬかいのみちよ)(橘三千代、?～733)の追善供養を目的に発願した一切経(いっさいきょう)です。「写経体」と呼ばれる謹直な字で書かれています。

②「寸松庵色紙」紙本墨書 平安時代(11世紀) 一幅

雲母で亀甲の文様が刷られた唐紙(からかみ)を料紙に使い、『古今和歌集』の四季の和歌を流麗な仮名で散らし書きした、平安時代後期の古筆切。料紙の上部に和歌を集約し、右下に「つらゆき」(貫之)と添えています。武士で茶人でもあった佐久間真勝(実勝、1570～1642)が元和7年(1621)に建立した「寸松庵」に伝来したことから、その名称があります。

③国宝「倭漢朗詠抄 太田切」(下軸)紙本墨書 平安時代(11世紀) 二巻のうち一巻 修理後初公開!!

藤原公任(966～1041)の撰による588首の漢詩句と216首の和歌からなる詩歌集『和漢朗詠集』下巻の一部。当時、大陸から舶載された華麗な唐紙に、金銀泥による大和絵風の下絵を加え、漢詩と和歌を墨書した卷子装です。その仮名は大小さまざまに変化をつけた大胆かつ軽快な書風です。二巻のうち一巻のみ展示。

④重要文化財 伝周文「四季山水図屏風」紙本墨画淡彩 室町時代(15世紀) 六曲一双 修理後初公開!!

15世紀に流行した画僧・周文の水墨山水画のスタイルの中でも、最も成熟した作。本屏風は右から左へ四季が移ろい、深遠な山水空間が広がります。鑑賞者は右端の楼閣のテラスで語らう二人の後ろ姿に導かれ、春の訪れを告げる梅樹、その向こうに屹立する山に圧倒されます。左隻の遠山は真っ白な雪山です。計算しつくされた構成と見事な筆墨による大気の表現は圧巻。

○ 開催概要

会期:2019年8月31日(土)～10月14日(月・祝)

休館日:毎週月曜日(ただし9月16日・9月23日・10月14日は開館)、9月17日(火)、9月24日(火)

開館時間:午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

入館料:一般1,000円、大学生・高校生700円、中学生以下無料 ※20名様以上の団体は200円割引

[イベント情報]

1. 講演会

会場:当館地階講堂 定員:120名 聴講料:無料(ただし、当日の入館券が必要)

申込方法:当日、開館時より整理券配布(1名様につき1枚)

(1)「奈良時代の写経をひもとく」

日時:9月21日(土) 13:30～15:00(開場13:15)

講師:市川理恵氏(東京大学史料編纂所研究支援推進員、駒沢女子大学兼任講師)

(2)「室町時代における水墨描法の確立」

日時:9月29日(日) 13:30~15:00(開場13:15)

講師:相澤正彦氏(成城大学教授)

2. 河野元昭館長のおしゃべりトーク

会場:当館地階講堂 定員:120名 聴講料:無料(ただし、当日の入館券が必要)

申込方法:当日、開館時より整理券配布(1名様につき1枚)

「饒舌館長ベストテン—好みの墨絵—」を口演す

日時:9月14日(土) 13:30~15:00(開場13:15)

講師:河野元昭(静嘉堂文庫美術館館長)

3. 列品解説(いずれの回も30分程度) ※当日有効の入館券が必要です。

展示内容・作品について担当学芸員が解説します(展示室または講堂にて)。

午前11時~:9月12日(木)、9月26日(木)

午後2時~:10月5日(土)、10月12日(土)

3. **一高玉杯会便り 第193号(令和元年7月14日)** *以下、記事のさわりのみ。詳細は編集の工藤さんにお申込みください~(連絡先)kudo@gakushikai.jp

◎秋の寮歌祭

令和元年度秋の寮歌祭を下記の通り開催致します。奮ってご参加下さい。

日時:10月26日(土)12時開会 場所:駒場生協食堂2階

寄稿 認知症の発症を遅らせる脳

山本 思外里(昭24年文甲三A)

私はこれまでに『認知症になりたくない』、『認知症患者も「一人の人間」』という題で、認知症を取り上げてきたが、今回もそのあとを受けて、認知症研究の新しい成果をお伝えすることにした。前回の小論では、年を取ればだれでも(たとえ医者でも学者でも)認知症の犠牲者になる可能性があること、周囲の人の接し方次第で、認知症の病状は良くもなり悪くなることを明らかにしたが、今回は「人間の脳は経年劣化せず、優れた中年脳を育てれば、たとえ認知症に侵されてもその症状を抑え込むことが可能になる」といった明るい面に光を当てることにした。これまでの脳研究で「脳の可塑性は生涯続き、脳を使えば使うほど、新しいニューロン(神経細胞)が成長する」ことは証明されていたが、「中年脳を鍛えれば、脳を損傷から守る“認知的予備力”が蓄積される」ことが分かったのは、ごく最近のことである。この“認知的予備力”があれば、認知症にかかっても脳を破滅から守ってくれるのだから、「中年脳」保持者にとってこれほど励みになるニュースはない。~以下ご関心のある方は一高玉杯便りをお読みください。

4. 学士会・学士会精養軒

[学 士 会 案 内]

学士会主催夕食会・午餐会(2019年8・9月)

毎月10日前後と20日前後に、食事付講演会を開催しています。

・場 所:学士会館202号室(千代田区神田錦町)

・参加費:4,000円(講演のみ2,000円) 学士会会員及び会員の同伴

◎夕食会(18:00~食事/18:50~講演/19:50~質疑応答)

8月は休会です

9月10日(火)夕食会

・講 師:永田 和宏 氏(歌人/京都産業大学タンパク質動態研究所所長)

・演 題:『『知の体力』と『問う力』』

◎午餐会(12:30~食事/13:20~講演/14:20~質疑応答)

8月は休会です

9月20日(金)午餐会

・講 師:真鍋 真 氏(国立科学博物館標本資料センター コレクションディレクター)

・演 題:「恐竜博2019:恐竜学の最前線と近未来をさぐる」

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

URL:<https://www.gakushikai.or.jp/service/dinner/>

TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

学士会主催『恐竜博2019』1日限りのナイトツアー

7月13日(土)から10月14日(月・祝)まで開催中の『恐竜博2019 The Dinosaur Expo 2019』において、学士会会員限定で、1日限定ナイトツアーを開催します。

- ・日 時:9月20日(金)20:00~21:00
- ・場 所:国立科学博物館
- ・参加費:大人 5,000円、小中高生 2,000円

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

URL:https://www.gakushikai.or.jp/service/event/201909_2.html

TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:jigyuu@gakushikai.or.jp

学士会・神田外語大学共催 一目置かれる“英文ビジネスメール”を学ぶ

難しい単語やフレーズ、格調高い文体の英語を使わなくても、質の高い“英文ビジネスメール”を書くことが可能です。そのスキルを、NHKラジオ「入門ビジネス英語」で講師を務める柴田真一氏、プロ会議通訳者の神藤理恵氏と共に楽しく学んでみませんか。

- ・日 時:9月29日(日)10:00~13:00
- ・場 所:神田外語学院
- ・参加費:学士会会員 10,000円、同伴 12,000円

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

URL:https://www.gakushikai.or.jp/service/event/201909_4.html

TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:jigyuu@gakushikai.or.jp

学士会主催「若手茶話会」(ミニプレゼン会・読書会・ドカフェ)

44歳以下の会員を対象とした定期イベントです。プレゼンを聞いたり、好きな“本”や気になる“テーマ”について語りあったり、現役世代同士、交流・人脈を広げませんか？

◎名古屋BBQ(11:00~13:00)

- ・開催日:8月3日(日)
- ・場 所:HARBOR GARDEN(地下鉄「名古屋港」駅1番出口より徒歩3分)
- ・参加費:4,500円

◎ミニプレゼン会(11:00~12:30)

- ・開催日:8月24日(土)
- ・場 所:未定
- ・参加費:無料

◎ドカフェランチ(12:00~13:30)

- ・開催日:8月24日(土)
- ・場 所:東京大学伊藤国際学術研究センター内レストラン「カメリア」
- ・参加費:1,000円(ドリンク付き)

◎読書会(13:30~15:00)

- ・開催日:8月24日(土)
- ・場 所:未定
- ・参加費:500円

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

URL:<https://www.gakushikai.or.jp/service/event/wakate.html>

TEL:03-3292-5932(平日9:00~17:00) MAIL:contact@gakushikai.or.jp

耐震補強工事に伴う学士会館休館のお知らせ

このたび学士会館は、耐震補強工事のため、一時休館させていただきます。

休館期間：2019年7月29日(月)～8月30日(金)

休館中は多大なご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

紅樓夢特別イベント「第三回 紅樓夢流 名菜席」

毎回、食材やテーマを決めたプレミアムな中国料理を、紅樓夢時田料理長が全身全霊で彩ります。第三回のテーマは、「千葉県銚子の食材を使った鮫のコース」です。当日は、一般では販売していない特別な紹興酒をご用意いたします。フカヒレとの相性が、特に良い紹興酒です。高貴な香りをお楽しみいただけます。

・日時：9月17日(火) 受付18:00 開宴18:30

・料金：18,000円(税・サ込)～飲み物込み～

詳細は学生会館公式サイトまたは中国料理「紅樓夢」まで。

URL：<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/meisaiseki-3/>

TEL:03-3292-0880(日除く)

第15回世界遺産和食と日本酒のペアリングを楽しむ会

今回は、世界に名を轟かせる佐賀県の銘酒「鍋島」を醸す富久千代酒造です。世界最大規模・最高権威と評されるワイン品評会(IWC)において、2011年に「鍋島大吟醸」が日本酒部門の最優秀賞「チャンピオン・サケ」に選ばれました。旬を迎えた佐賀県産の「海の幸・山の幸」を使い、「二色」の鈴木料理長が彩る和食と銘酒「鍋島」とのペアリングをご堪能ください。

・日時：2019年9月28日(土) 受付18:00 開宴18:30

・料金：25,000円(税・サ込)～飲み物込み～

詳細は学生会館公式サイトまたは旬菜寿司割烹「二色」まで。

URL：<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/nihonshu15/>

TEL:03-3292-3960(日除く)

大反響！「学生会館良縁倶楽部」で素敵な出合いをどうぞ！

東京大学をご卒業された方やその家族の婚活を支援しています。年会費・入会金無料で、会員を募集中です。お問合せは学生会館良縁倶楽部まで。

URL：<https://www.gakushikaikan.co.jp/ryoen/> MAIL:ryoen@gakushikaikan.co.jp

TEL:03-3292-5941(水・木除く11:00～19:00)

記事についてのお問い合わせは、学生会広報渉外課koho@gakushikai.or.jpまでご連絡ください。